

# 2011年3月期第2四半期決算説明会

2010年11月10日  
日本ライフライン株式会社

# 第2四半期決算報告 通期業績予想

常務取締役管理本部長  
政次 浩二

## 第2四半期決算のポイント

◆ **公定価格引下による売上減少(前期比0.5%減)**

◆ **営業利益減少(前期比26.3%減)**

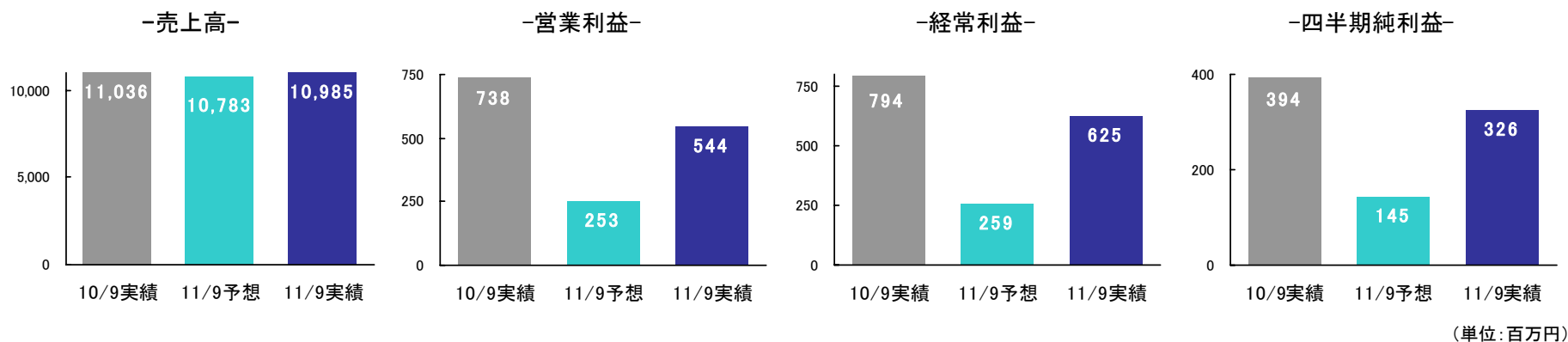
・売上総利益率1.5ポイント低下

◆ **特別利益計上**

・役員退職慰労引当金戻入益

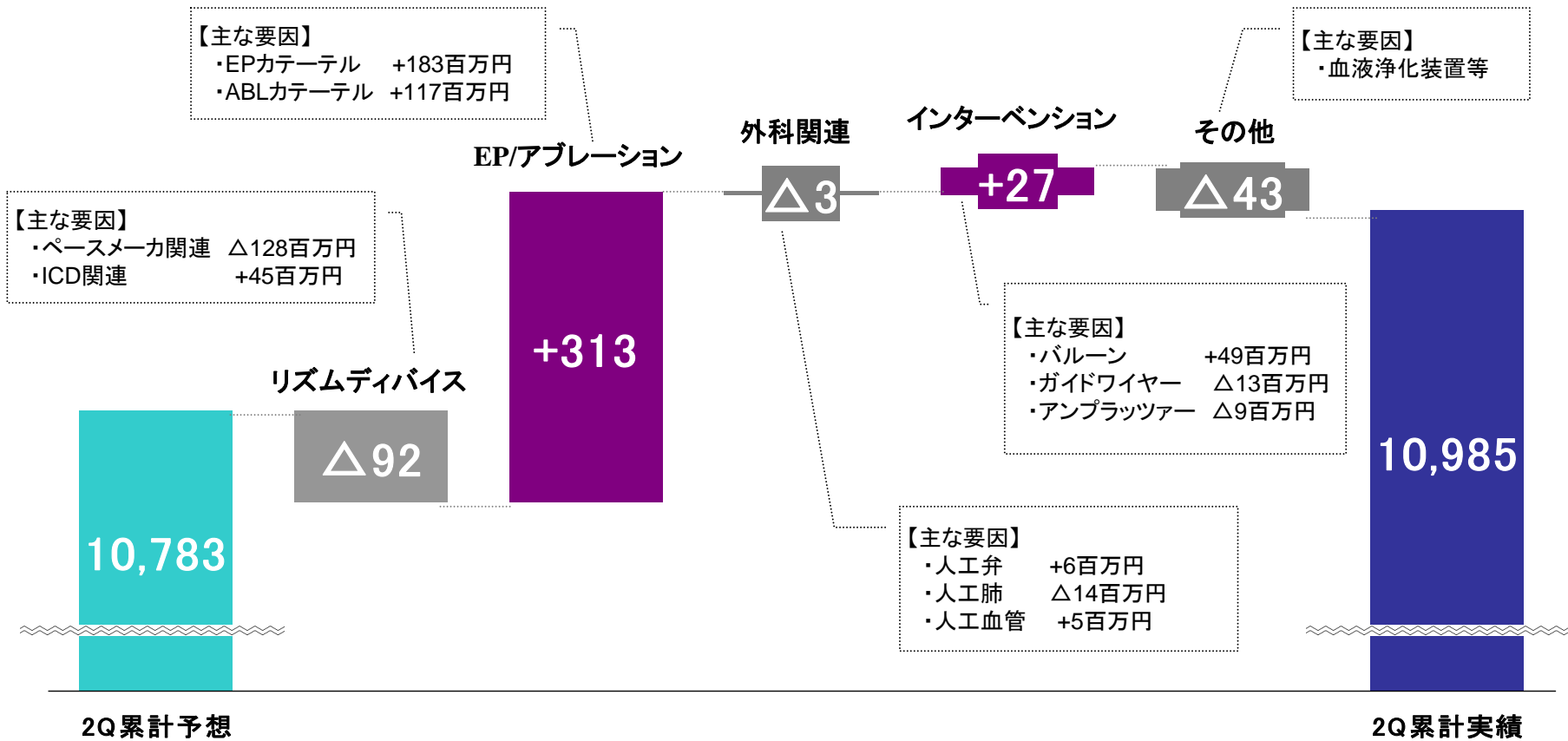
# 2011年3月期第2四半期累計業績(連結)

	2010/3期	2011/3期	2011/3期		
	2Q累計 実績	2Q累計 予想	2Q累計 実績		
(単位;百万円)	金額	金額	金額	前期比増減率	予想増減率
売上高	11,036	10,783	10,985	△0.5%	1.9%
営業利益	738	253	544	△26.3%	114.5%
経常利益	794	259	625	△21.2%	140.8%
四半期純利益	394	145	326	△17.1%	124.7%



# 予想差異要因－売上高(連結)

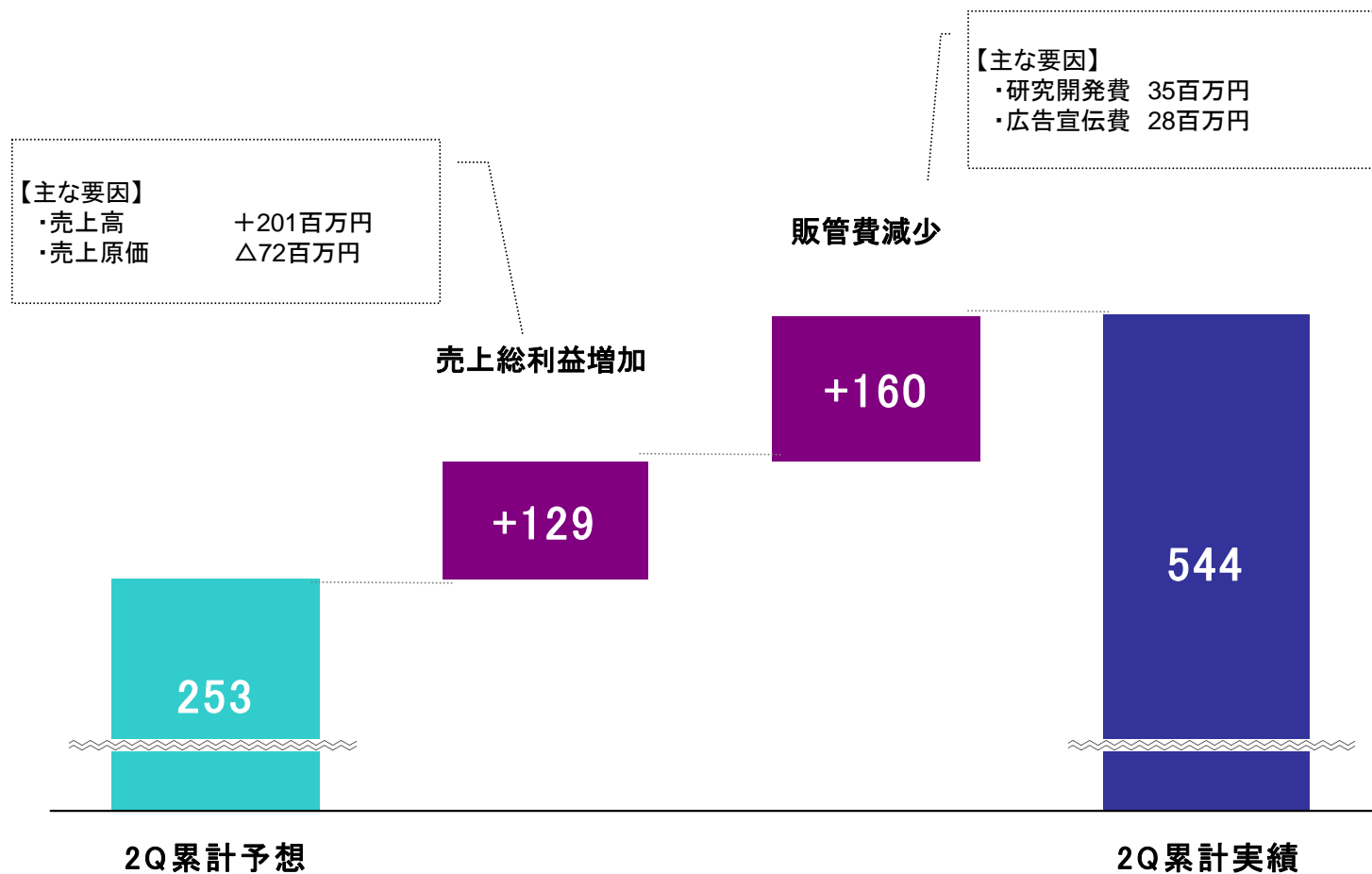
◆ 予想差異 +201百万円



(単位:百万円)

# 予想差異要因－営業利益(連結)

## ◆ 予想差異 +290百万円



(単位:百万円)

# キャッシュ・フローの状況(連結)

【主な増加要因】

- ・税金等調整前四半期純利益 +702百万円
- ・仕入債務の増加額 +285百万円

【主な減少要因】

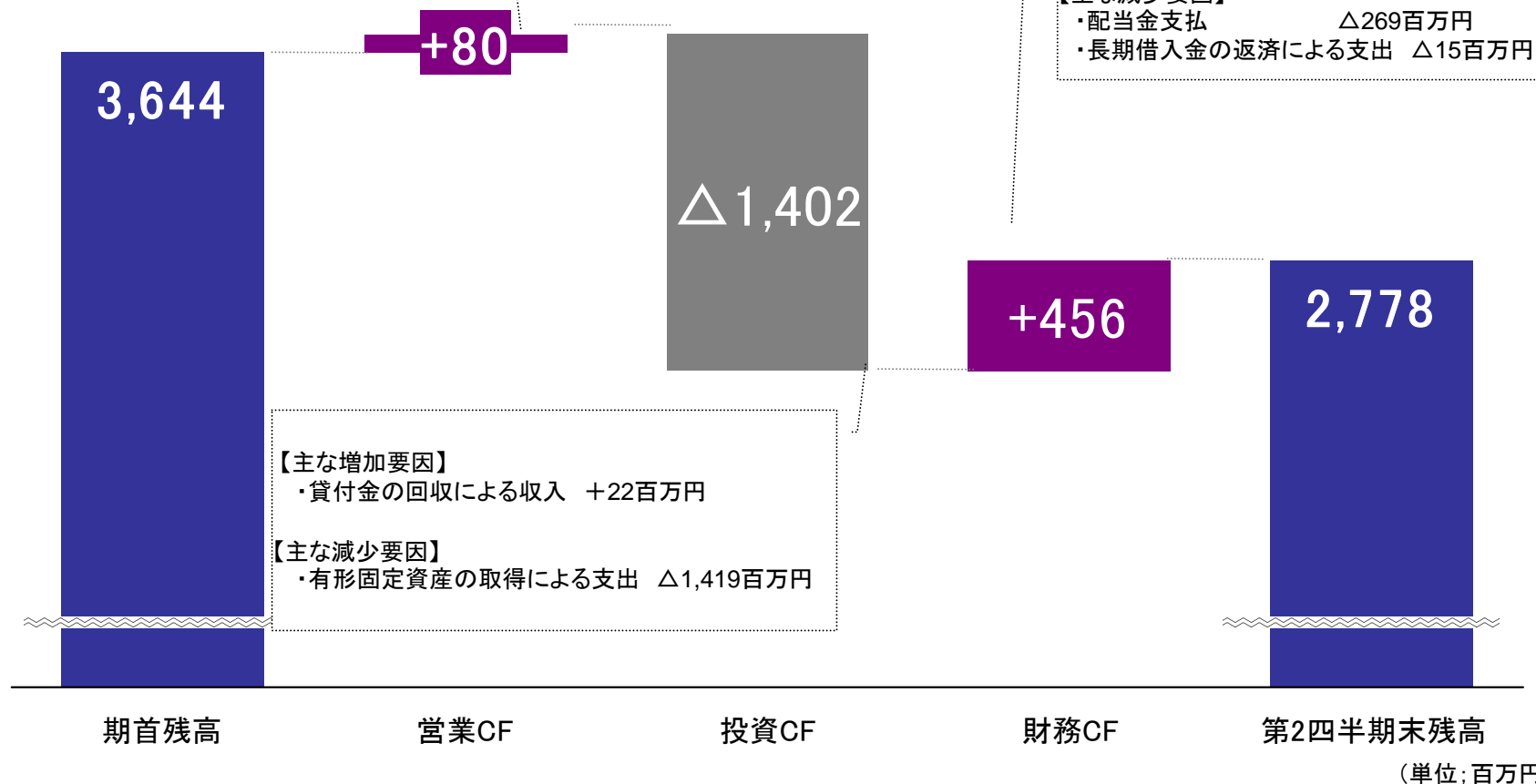
- ・売上債権の増加額  $\Delta 208$ 百万円
- ・法人税等の支払額  $\Delta 495$ 百万円

【主な増加要因】

- ・長期借入れによる収入 750百万円

【主な減少要因】

- ・配当金支払  $\Delta 269$ 百万円
- ・長期借入金の返済による支出  $\Delta 15$ 百万円



## 2011年3月期通期業績予想のポイント

### ◆売上高を上方修正(予想比\*2.6%増)

- ・好調なEPカテーテル売上を反映

### ◆営業利益増(予想比\*39.6%増)

- ・売上総利益 4.1%増
- ・上期未執行の経費予算等の計上

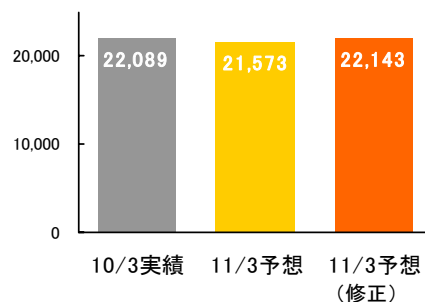
※予想比は、7/30付けの業績予想をベースとしております



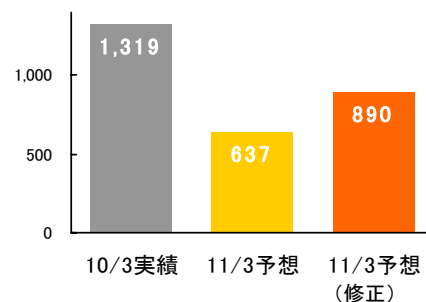
# 2011年3月期通期業績予想

	2010/3 実績	2011/3 予想(7/30)	2011/3 修正予想(11/2)		
			金額	前期比 増減率	7/30付予想比 増減率
(単位;百万円)	金額	金額	金額	前期比 増減率	7/30付予想比 増減率
売上高	22,089	21,573	22,143	0.2%	2.6%
営業利益	1,319	637	890	△32.5%	39.6%
経常利益	1,423	648	976	△31.4%	50.6%
当期純利益	562	263	345	△38.6%	30.9%

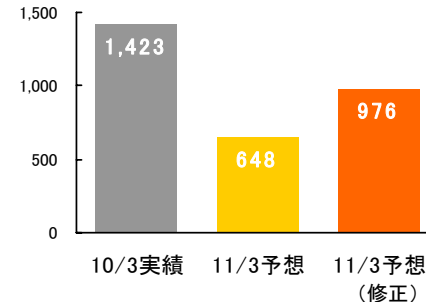
-売上高-



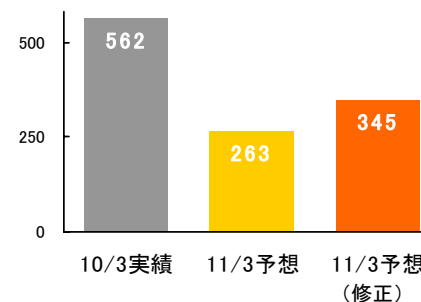
-営業利益-



-経常利益-



-当期純利益-



(単位:百万円)

## 補足データ

(単位;百万円)	2007/3期	2008/3期	2009/3期	2010/3期	2011/3期 計 画
設 備 投 資 額	144	305	460	502	2,396
減 価 償 却 費	150	206	253	279	407
研 究 開 発 費	202	225	276	381	440
期 末 従 業 員 数 (単位; 名)	370	419	(単)430	(単)453	(単)480
			(連)488	(連)515	(連)547

# (資料)要約連結損益計算書

(単位:百万円)	2010/3期				2011/3期			
	第2Q累計実績		通期実績		第2Q累計実績		通期予想	
	金額	構成比	金額	前期比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	11,036	100.0%	22,089	100.0%	10,985	100.0%	22,143	100.0%
売上原価	5,592	50.7%	11,024	49.9%	5,737	52.2%	11,339	51.2%
売上総利益	5,444	49.3%	11,065	50.1%	5,248	47.8%	10,804	48.8%
販管費	4,705	42.6%	9,746	44.1%	4,703	42.8%	9,913	44.8%
営業利益	738	6.7%	1,319	6.0%	544	5.0%	890	4.0%
営業外収益	76	0.7%	147	0.7%	92	0.8%	108	0.5%
営業外費用	20	0.2%	42	0.2%	12	0.1%	22	0.1%
経常利益	794	7.2%	1,423	6.4%	625	5.7%	976	4.4%
特別利益	3	0.0%	4	0.0%	113	1.0%	113	0.5%
特別損失	15	0.1%	214	1.0%	35	0.3%	57	0.3%
税前利益	782	7.1%	1,213	5.5%	702	6.4%	1,031	4.7%
法人税等	388	3.5%	650	2.9%	375	3.4%	686	3.1%
純利益	394	3.6%	562	2.5%	326	3.0%	345	1.6%

# (資料)セグメント別連結売上高

(単位:百万円)

	2010/3期		2011/3期			
	2Q累計実績	通 期 実 績	2Q累計実績	通 期 予 想	通期前期比	
ペースメーカー関連	5,237	10,174	4,533	9,233	△9.3%	
I C D 関連	713	1,351	733	1,548	14.6%	CRT-D含む
その他	30	75	33	84	12.5%	
リズムデバイス計	5,980	11,601	5,300	10,866	△6.3%	
EPカテーテル	938	2,020	1,312	2,536	25.5%	自社製造製品
ABLカテーテル	1,031	1,986	942	1,785	△10.1%	自社製造製品
その他	50	104	51	83	△20.6%	
EP / ABL計	2,020	4,112	2,306	4,405	7.1%	
人工弁	414	780	383	736	△5.6%	
人工肺関連	206	423	234	455	7.6%	子会社販売商品含む
人工血管	278	773	527	1,091	41.1%	子会社製造製品
外科関連計	898	1,976	1,144	2,283	15.5%	
バルーン	448	899	506	977	8.7%	
ガイドワイヤー	230	485	233	483	△0.3%	自社製造製品
アンプラッター	272	571	323	655	14.8%	
その他	429	913	453	961	5.2%	フィルトラップ含む
インターベンション計	1,381	2,869	1,516	3,078	7.3%	
その他	755	1,529	717	1,510	△1.3%	子会社販売商品
合計	11,036	22,089	10,985	22,143	0.2%	

# 課題と展望

代表取締役社長  
鈴木 啓介

## リズムデバイスの現況

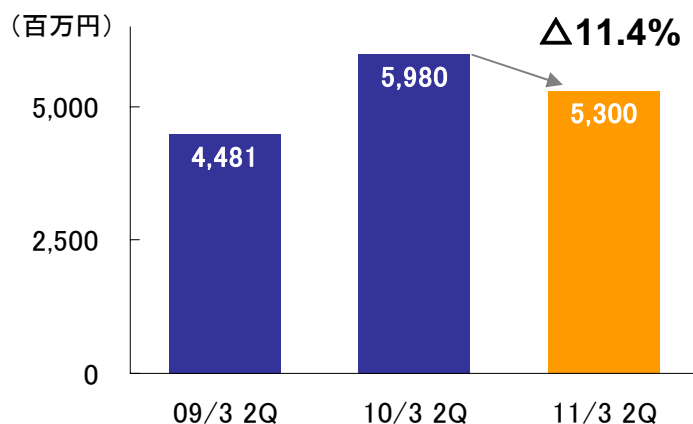
### ◆公定価格引下の影響を受ける

- ー売上高 2Q累計 5,300百万円(前年同期比11.4%減)
- ペースメーカー売上数量は前年水準を維持

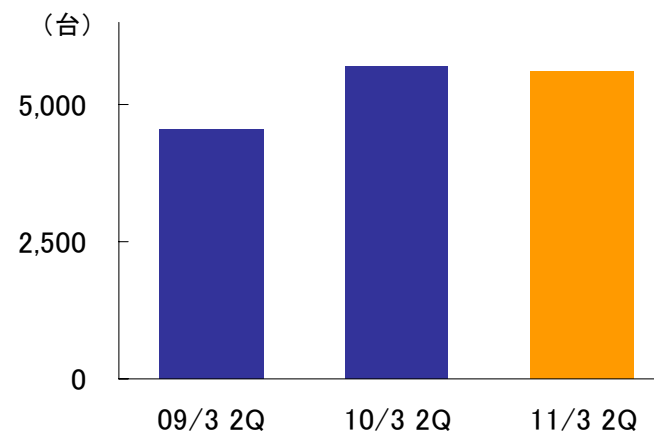
### ◆ICD新製品の拡販に努める

- ー新製品「PARADYM(パラダイム)」今年7月発売
- ICD売上数量 2Q累計 前期比11.6%増

ーリズムデバイス売上高ー



ーペースメーカー売上数量ー

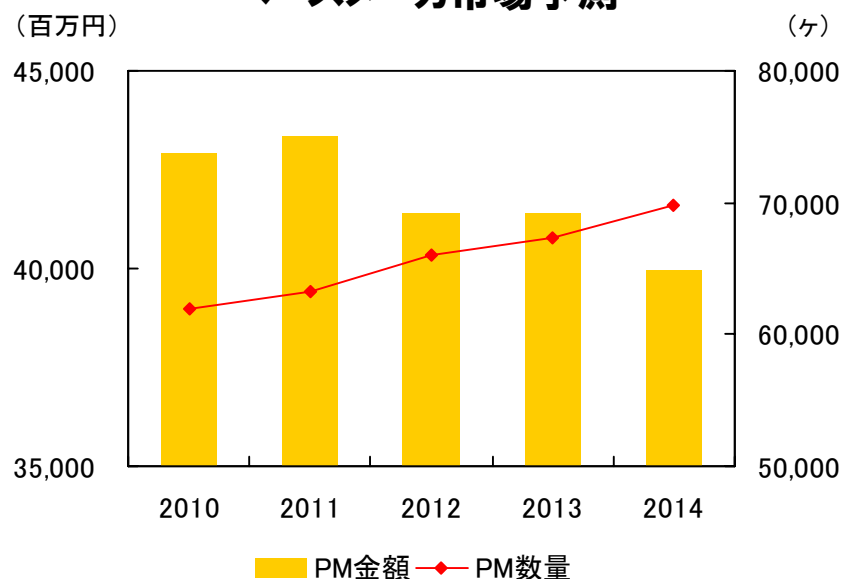


# リズムデバイスの市場動向

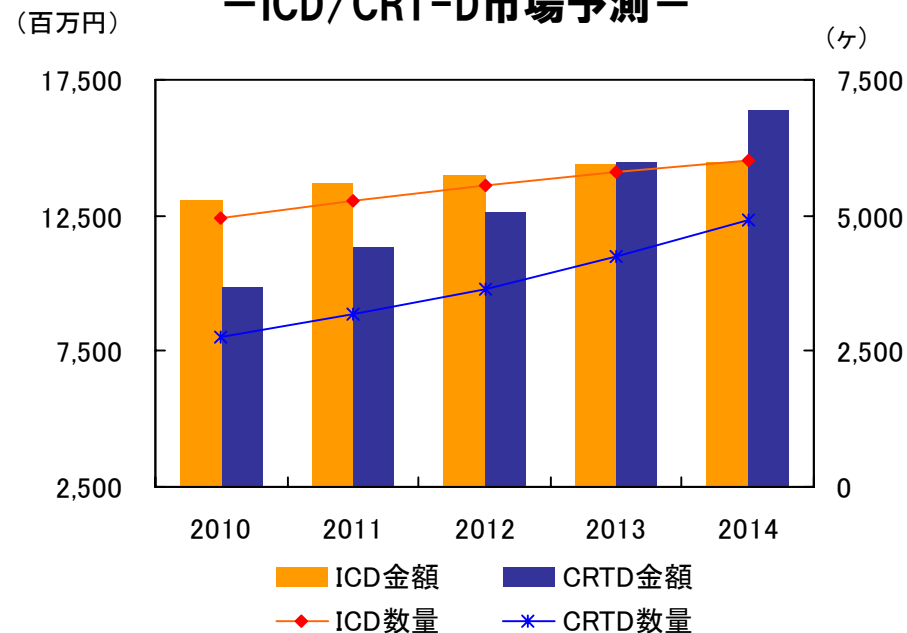
## ◆ハイエナジーデバイス市場へ

- ーペースメーカー市場の金額規模は縮小傾向
- ーCRT-Dは平均13%を超える成長が続く見通し

ーペースメーカー市場予測ー



ーICD/CRT-D市場予測ー

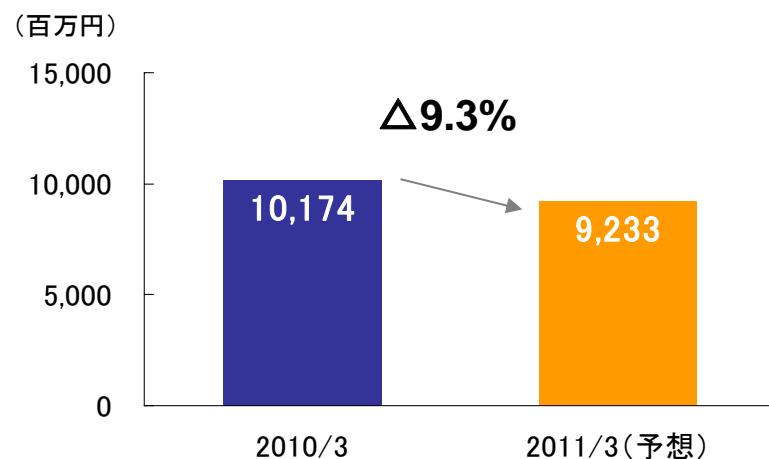


出典: 2010年版メディカルバイオニクス(人工臓器)市場の中期予測と参入企業の徹底分析 ~株矢野経済研究所 ※数値は暦年

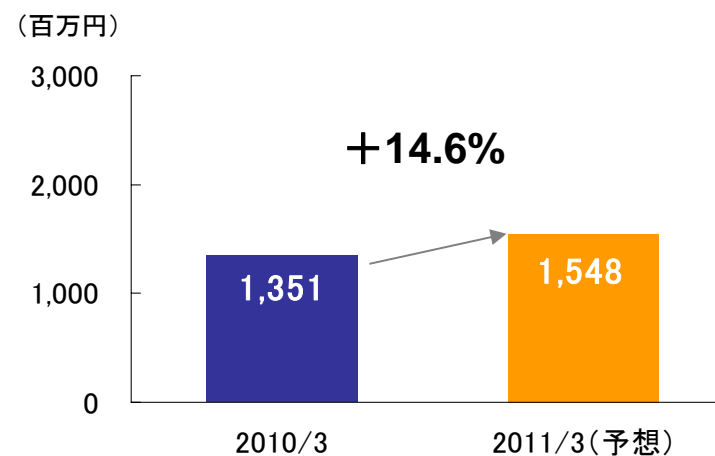
# リズムデバイスの見通し

## ◆下期はICDの拡販に注力

ーペースメーカー関連売上高ー



ーICD関連売上高ー



ーペースメーカー販売数量は前期比 3.3%増



## リズムデバイスの見通し

### ◆成長市場へ参入しシェア拡大を目指す

ー「PARADYM CRT」

ソーリンググループ製としては国内初となるCRT-D

ー 2011年3月期 4Q発売予定

#### 「PARADYM (パラダイム) CRT」の特長

- ー長寿命、国内最大クラスの高出力
- ー心不全をモニタリングする”PhD”機能
- ー独自の機能”BTO”により患者様に最適な心臓再同期療法が可能



「PARADYM CRT」  
保険償還価格 419万円

## リズムデバイスの見通し

### ◆J-Lineブランド製品を発売

ーペースメーカーリード

「Physique(フィジーク)」



Physique(フィジーク)

### ◆イベントレコーダーを発売

「SPIDER FLASH-t(スパイダーフラッシュ-t)」

ー体内への植込みが不要な非侵襲性検査機器

ー独自の不整脈自動検知機能により、  
睡眠時や無症候性心疾患での記録が可能



SPIDER FLASH-t(スパイダーフラッシュ-t)

希望小売価格 590,000円

## EP/アブレーションの現況

### ◆EPカテーテルへの注力が奏功

－売上高 2Q累計 1,312百万円

（前年同期比39.9%増）

－収益性の高い20極モデルが伸長



EP Star Libero 20極

保険償還価格 241,000円

### ◆ABLカテーテルは前年数量を維持

－売上高 2Q累計 942百万円（前年同期比8.7%減）

数量ベースでは前年同期比1.8%増

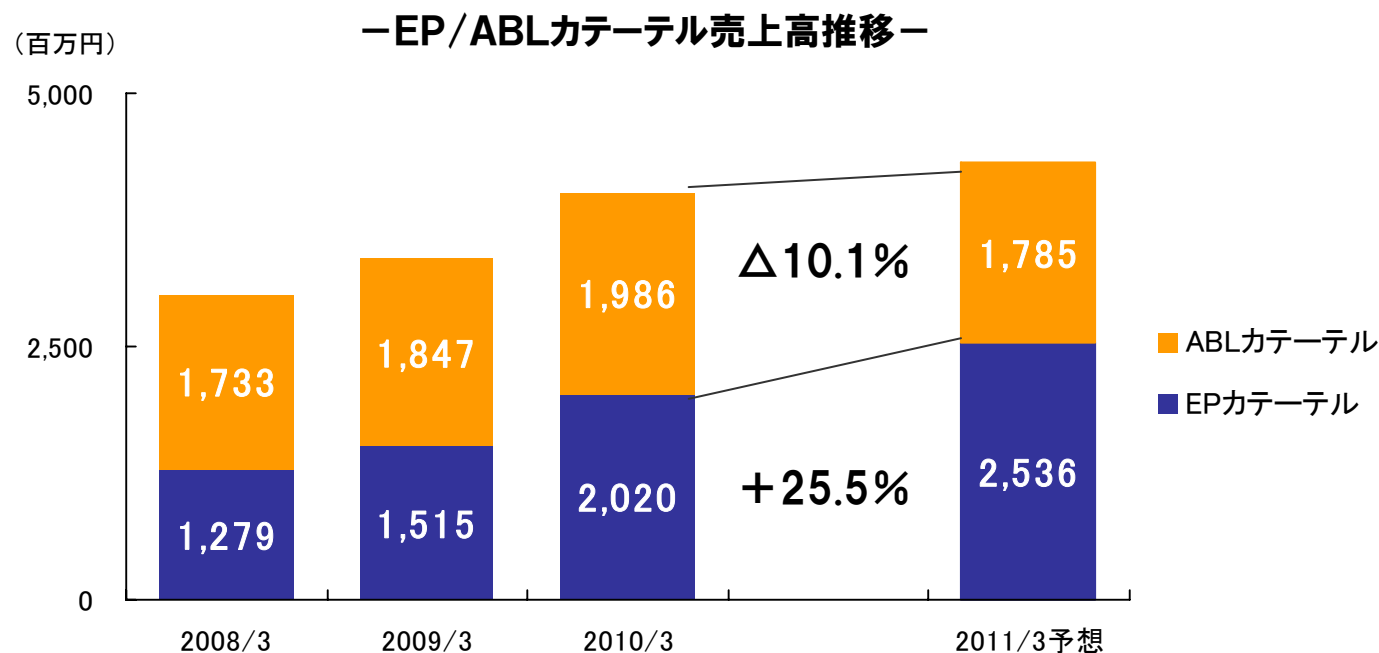
## EP/アブレーションの見通し

### ◆EPカテーテルは引き続き堅調に推移

－売上高 通期予想 2,536百万円（前期比 25.5%増）

### ◆ABLカテーテル売上高は減少

－売上高 通期予想 1,785百万円（前期比 10.1%減）



## EP/アブレーションの見通し

### ◆中国市場への参入

－上海事務所を今年11月に開設

商号：日本来富恩株式会社 上海代表処

－ 2011年3月期4Q EPカテーテル承認予定

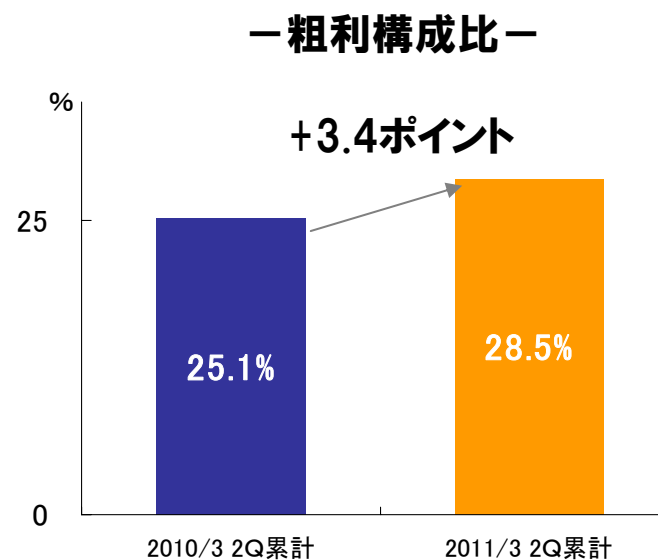
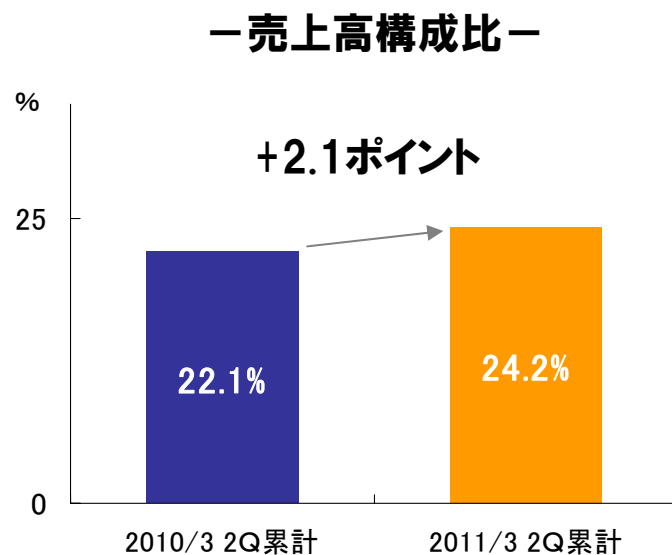
－ 2012年3月期2Q EPカテーテル上市予定

## 自社製品の現況

### ◆ 自社製品構成比が向上

— 売上高 2Q累計 2,466百万円(前年同期比9.6%増)

— 粗利 2Q累計 1,405百万円(前年同期比6.5%増)



※ 自社製品にはEPカテーテル、アブレーションカテーテルに加えガイドワイヤー等全ての自社製造製品を含む

## 人工血管の現況と見通し

### ◆人工血管増産により売上増

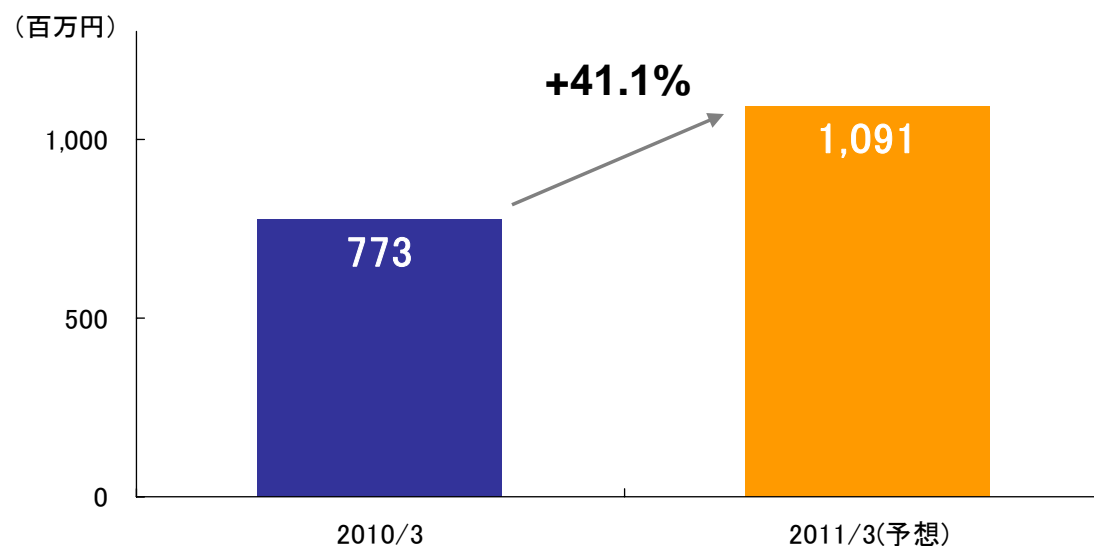
— 売上高 2Q累計 527百万円

— 売上高 通期予想 1,091百万円

(前期比41.1%増)



J Graft シールド NEO  
JUNKEN MEDICAL社製



# 人工血管の見通し

## ◆ 安定供給基盤の確立

— JUNKEN MEDICAL市原工場

2011年2月稼動開始予定



JUNKEN MEDICAL市原工場

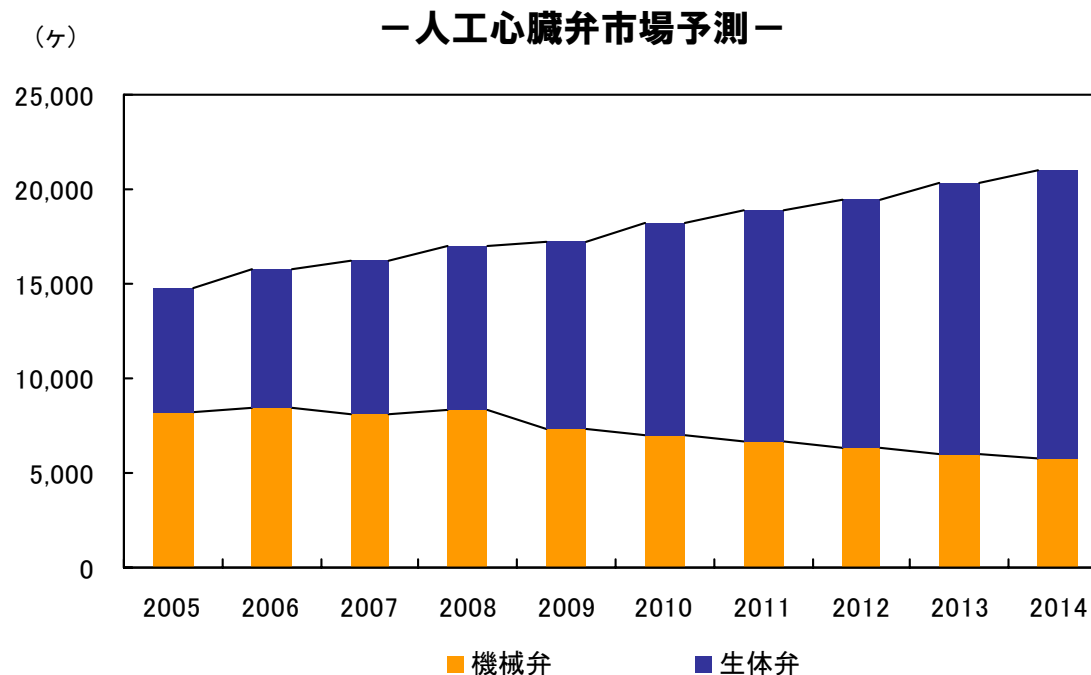


# 人工弁の市場動向

## ◆機械弁の減少傾向が続く

－人工弁の市場自体は拡大傾向

－機械弁から生体弁や弁形成術へ治療方法がシフト



出典：2010年版メディカルバイオニクス(人工臓器)市場の中期予測と参入企業の徹底分析 (株)矢野経済研究所 ※数値は暦年

## 人工弁の現況と見通し

### ◆市場トレンドを受け売上高減少

— 売上高 2Q累計 383百万円

(前年同期比7.5%減)

— 売上高 通期予想 736百万円

(前期比5.6%減)



機械弁「Bicarbon 3G」



生体弁「Mitroflow」

### ◆生体弁の早期導入を目指す

— 2012/3期2Q 機械弁「Bicarbon 3G」

— 2012/3期4Q 生体弁「Mitroflow」

— 2013/3期1Q 弁形成リング「Memo 3D」

症例数が増加する弁形成術へも対応



弁形成リング「MEMO 3D」

## バルーンカテーテルの現況と見通し

### ◆新製品が牽引

- 売上高 2Q累計 506百万円  
(前年同期比 12.9%増)

新製品「LIFESPEAR(ライフスピーア)」が高評価



### ◆通期見通し

- 売上高 通期予想 977百万円(前期比 8.7%増)
- ハイプレッシャータイプの「LIFESPEAR HP」を導入  
高い通過性と耐圧性で、売上増大を目指す

## インターベンション関連その他

### ◆フィルトラップは順調に売上増加

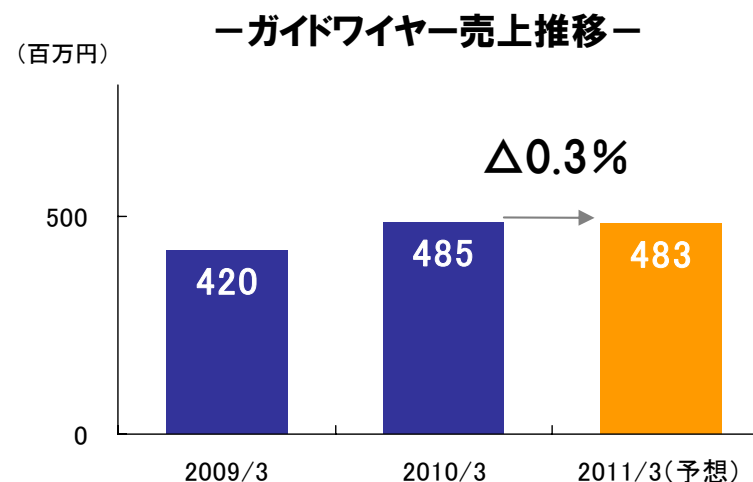
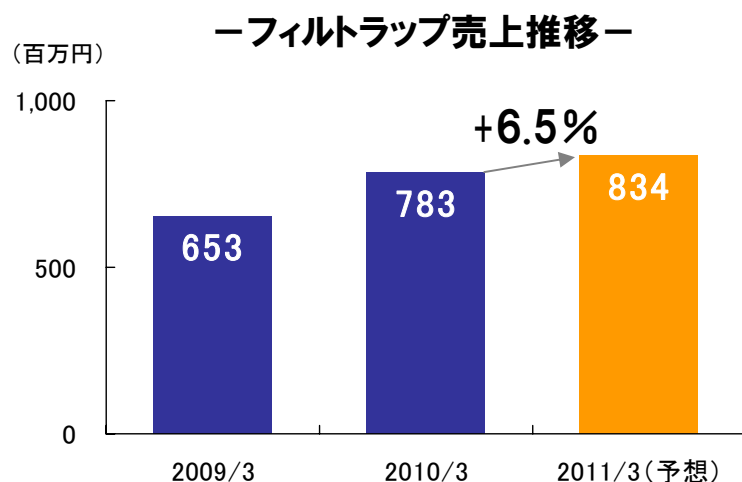
－売上高 2Q累計 397百万円

－売上高 通期予想 834百万円(前期比6.5%増)

### ◆ガイドワイヤーは数量増も売上高は横ばい

－売上高 2Q累計 233百万

－売上高 通期予想 483百万円(前期比0.3%減)



## インターベンション今後の製品

### ◆ベアメタルステントを発売

- ーベアメタルコロナリーステント「Coroflex(コロフレックス)」
- ー2010年11月販売開始
- ー製造販売元：ビー・ブラウンエースクラップ株式会社  
発売元：株式会社ニプロ

### ◆カテーテルの新製品

- ーバスキュラーソリューションズ社製
- ー貫通用カテーテル「TwinPass」  
2012年3月期3Q上市予定
- ー血管造影用マイクロカテーテル「Minnie」  
2012年3月期4Q上市予定

## アンブラッツァーの現況と見通し

### ◆アンブラッツァーの新商品が好調

ー売上高 2Q累計 323百万円

動脈管開存症用デバイスが伸長

ー売上高 通期予想 655百万円

(前期比14.8%)



「アンブラッツァー・ダクト・オクルーダー」

保険償還価格 332,000円

### ◆さらに商品ラインナップを拡充

ー末梢血管塞栓術用デバイス

「アンブラッツァー・バスキュラー・プラグ」

2014年3月期上期の上市を目指す

# End of Presentation



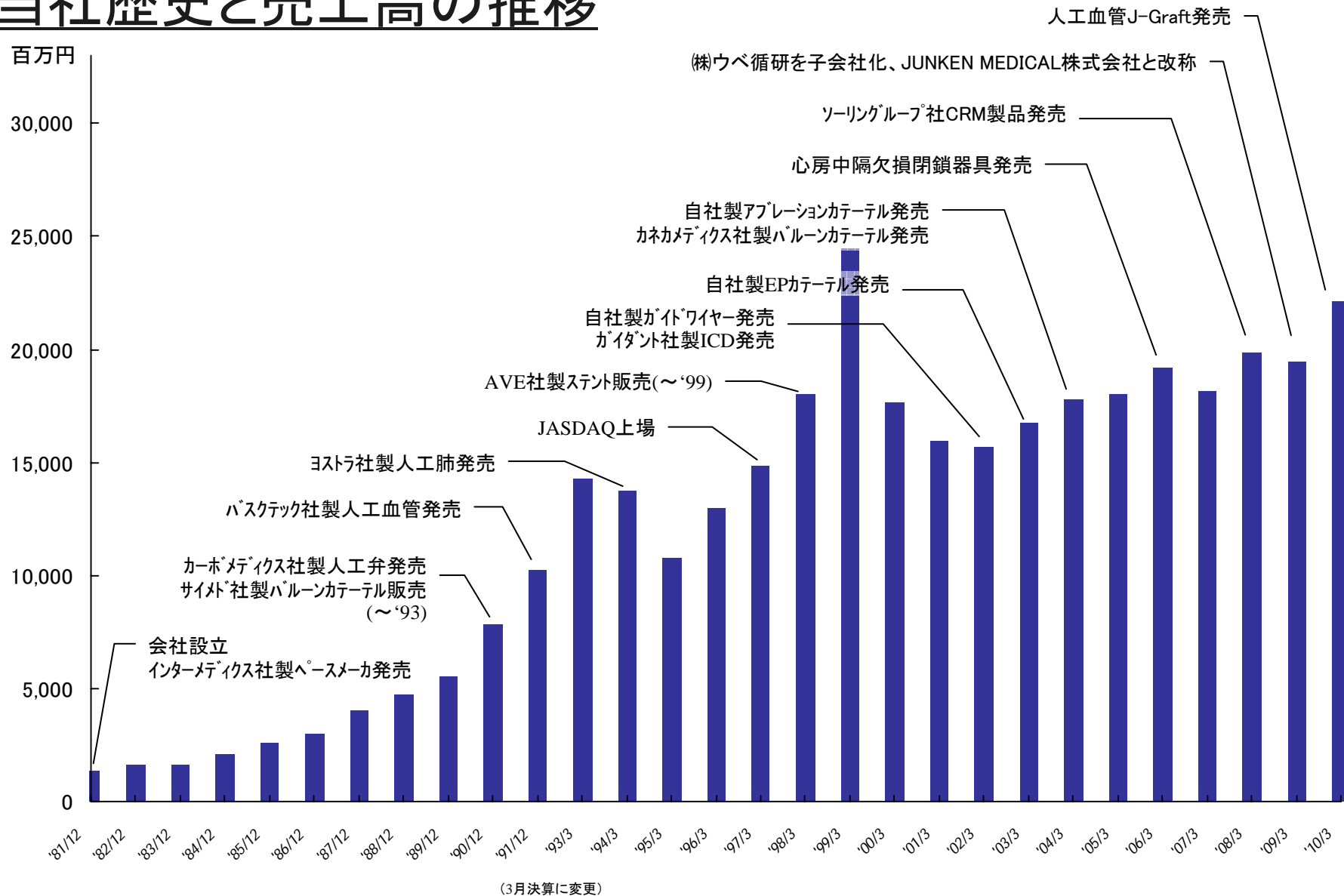
**... for patient comfort.**

## (参考)会社概要



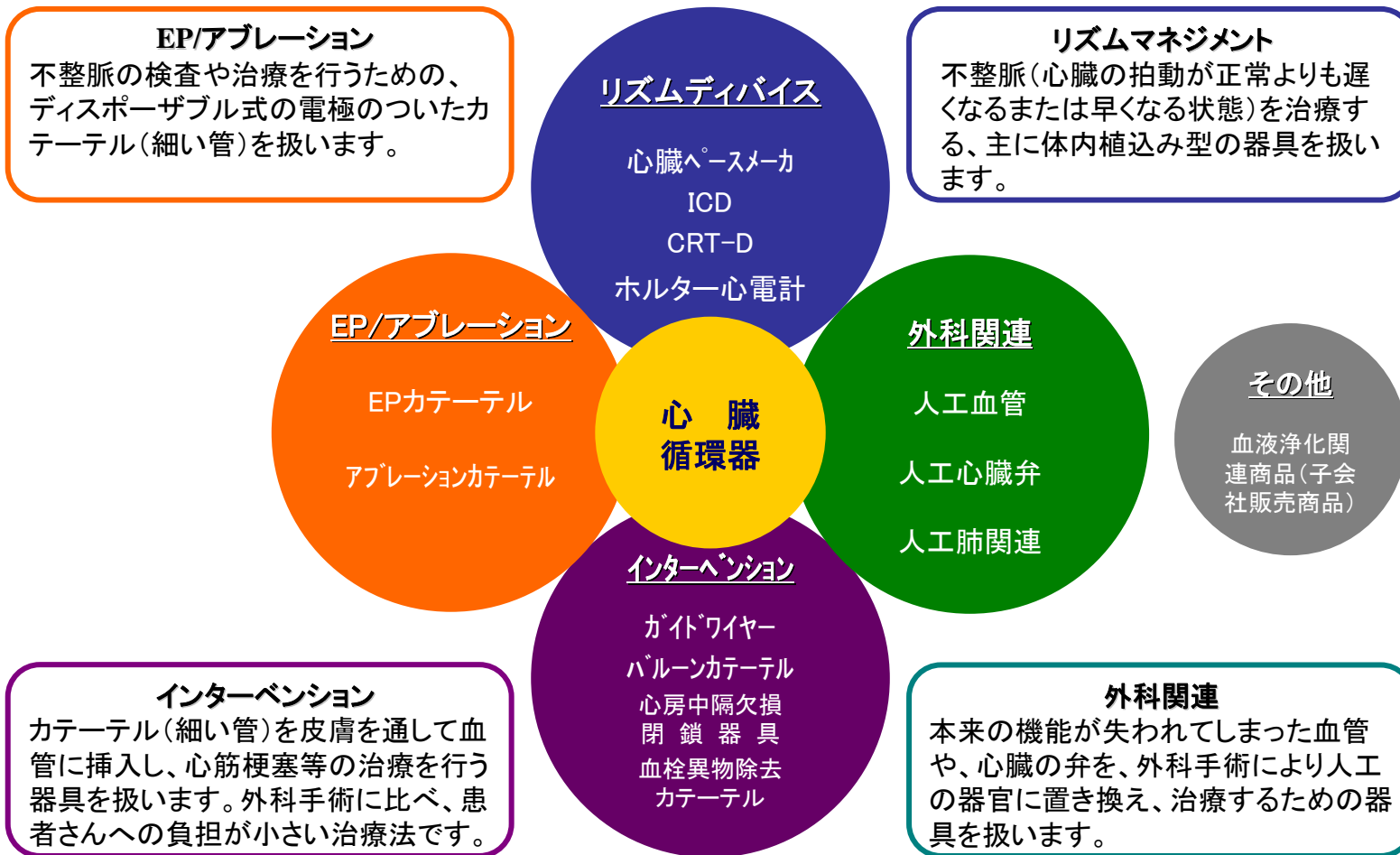
- 【商 号】日本ライフライン株式会社
- 【代 表 者】代表取締役社長 鈴木 啓介
- 【本 社】東京都品川区東品川2-2-20天王洲郵船ビル
- 【設 立】1981年2月6日
- 【上 場】1997年12月8日(JASDAQ)
- 【証券コード】7575
- 【事業内容】医療機器の輸入、製造および販売
- 【資 本 金】2,115百万円
- 【従業員数】連結 515名/単体 453名(2010年3月末現在)
- 【事 業 所】営業拠点(30ヶ所)、  
ディストリビューションセンター  
リサーチセンター、浮間ファクトリー  
天王洲ACCADEMIA(研修センター)

# 当社歴史と売上高の推移

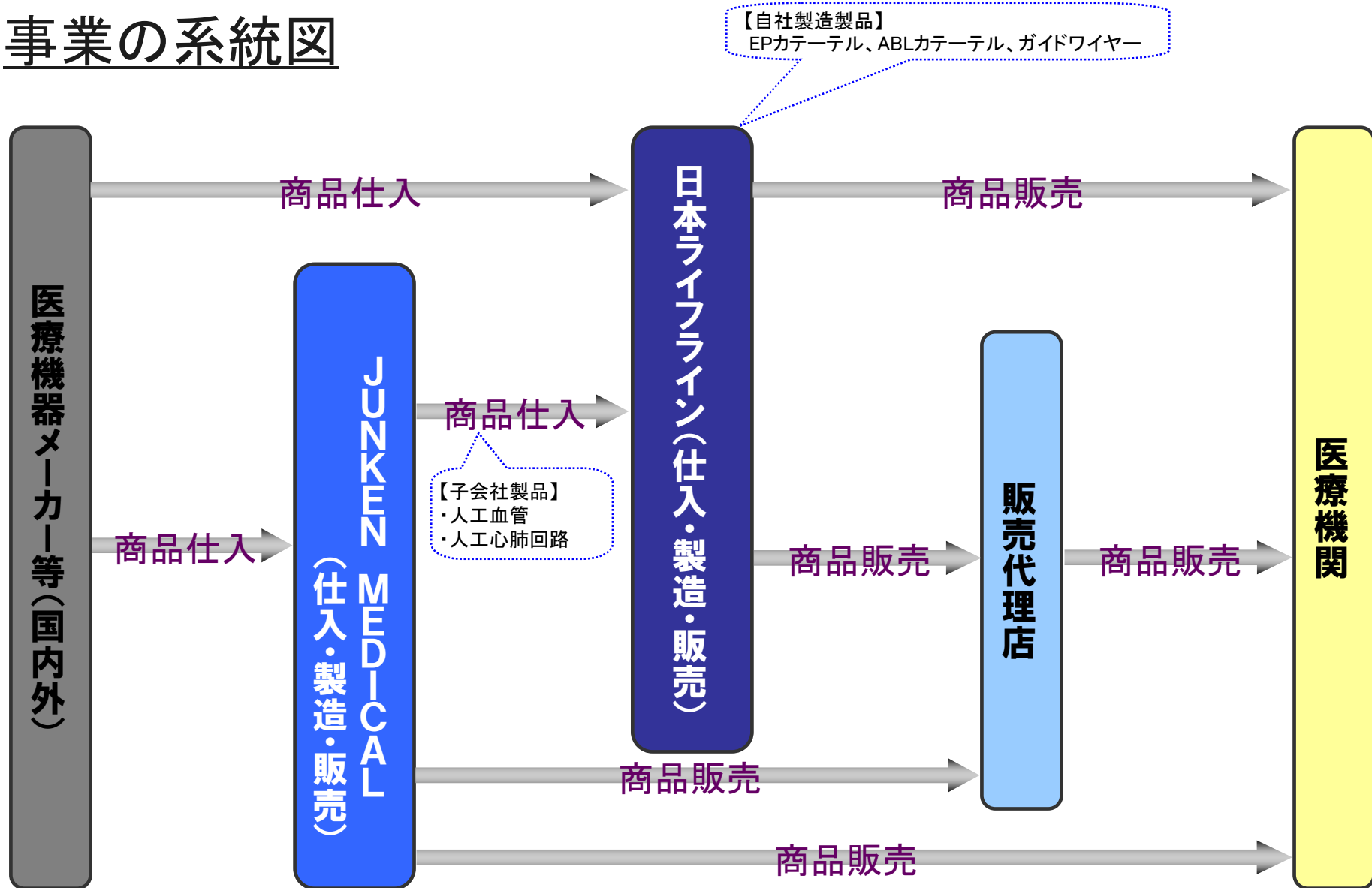


## 事業領域

当社は創業以来、不整脈や心筋梗塞等の心疾患を治療するための医療器具を扱っており、事業領域はリズムデバイス、EP/アブレーション、外科関連、インターベンション、その他の5つに大別されます。



# 事業の系統図



## 商品紹介:リズムデバイス



**心臓ペースメーカー**  
(SORIN GROUP社製)

心臓の拍動が正常よりも遅くなる不整脈(徐脈)に対して、人工的に電気刺激を与えることで拍動を保ちます。

心臓の拍動が異常に早まる不整脈(頻脈)のうち、致死性の不整脈である心室細動の発生を検知し、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。



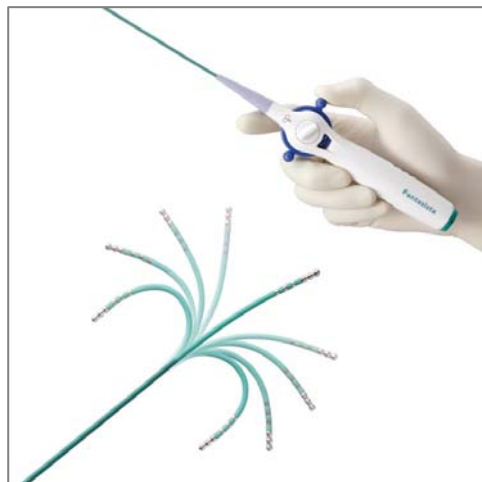
**ICD(植込み型除細動器)**  
(SORIN GROUP社製)



**ホルター心電計**  
(SORIN GROUP社製)

長時間の心電図を記録することで、短時間で出現しない異常や日常生活での心臓の状態を記録します。

## 商品紹介：EP/アブレーション



### アブレーションカテーテル

(自社製造製品)

頻脈の原因となる心臓内の異常な電気刺激の経路を、カテーテル先端部の電極から流す高周波電流により焼き切り治療します。



### EP(電気生理用)カテーテル

(自社製造製品)

不整脈の診断や治療方法の適応を判断するための検査に用いられます。カテーテル先端に電極がついており、心臓内の電位を測定したり、不整脈を誘発させることで原因を特定します。



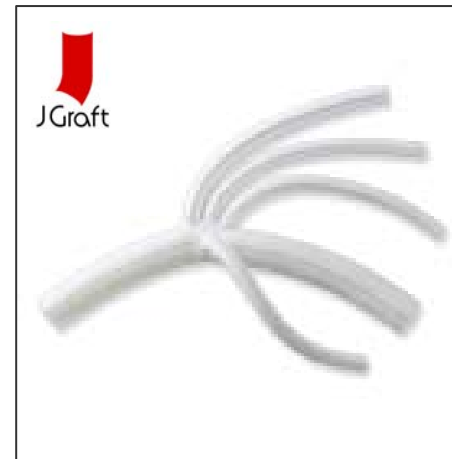
## 商品紹介：外科関連



**人工心臓弁**  
(Carbomedics社製)

心臓内の血液の逆流を防ぎ、正しい流れを保つために機能している心臓弁が、十分に開かなくなったり、完全に閉じなくなった場合に、人工心臓弁に置き換え、本来の機能を回復させます。

動脈瘤(動脈の壁に瘤ができ、場合によっては破裂、出血する)などで痛んだ血管を切り取って人工血管に置き換えたり、バイパスとして使用します。



**人工血管**  
(JUNKEN MEDICAL社製)

**人工弁付血管**  
(Carbomedics社製)



人工心臓弁と人工血管が一体となっており、大動脈弁と弁につながる動脈を同時に交換する場合に用いられます。

心臓の外科手術を行う場合、一時的に心臓を停止させ、人工心肺装置により血液を循環させますが、その際血液中の二酸化炭素を除去し、酸素を供給する肺の働きをします。

**人工肺**  
(SORIN GROUP社製)



## 商品紹介：インターベンション

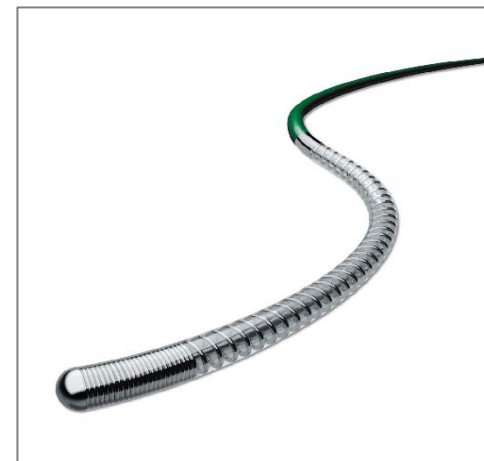


**バルーンカテーテル**

(カネカメディックス社製)

心臓の筋肉に酸素や栄養を送る血管(冠動脈)が詰まることが原因となる心筋梗塞や狭心症の治療に用いられます。血管の詰まった部分で風船(バルーン)を拡張させ、再度血流を確保します。

バルーンカテーテルを血管の詰まった部分に導くために用いられます。ガイドワイヤーを血管の詰まった部分の先まで通過させ、これに沿ってバルーンカテーテルを進めます。



**ガイドワイヤー**

(自社製造製品)

### 心房中隔欠損閉鎖器具

(AGA Medical社製)



商品名:「アンプラッツァー」

先天的に心臓の左右の心房を隔てる壁に穴が開いている疾患(心房中隔欠損症)を、従来の外科手術ではなくカテーテルを用いて治療します。

血管内の浮遊血栓等の血管内異物を捕捉または除去するカテーテルです。バスケットがフィルター型のため血流を確保することができます。

### 血栓異物除去用カテーテル

(ニプロ社製)



商品名:「フィルトラップ」



## ■ご注意事項

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でない事項は、日本ライフラインの将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。特に、商品や製品に関し、治験に関する事項、薬事法の承認に係る事項、および発売時期につきましては、過去の経験や入手可能な情報から得られた当社の予測であります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要因の影響により、本資料記載の見通しと異なる可能性がありますので、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ先

日本ライフライン株式会社

経営企画室 山田

電話 03-6711-5214

Mail [ir@jll.co.jp](mailto:ir@jll.co.jp)

URL <http://www.jll.co.jp>



**... for patient comfort.**